

平成 27 年度例題：免許資格職／専門（獣医師）

〔例題 1〕筋に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 筋小胞体は筋原線維と平行に存在し、カルシウムイオンの放出、取り込みに関与する。
2. 筋の収縮は、Z 帯に付着するミオシンタンパクにアクチンタンパクが滑り込むことにより起こる。
3. 筋紡錘は骨格筋線維と直列に存在し、筋の張力を検知する。
4. 遅筋線維は大型の筋細胞で、速筋線維に比べミトコンドリアは乏しい。
5. 運動ニューロンの神経筋シナプスからノルアドレナリンが放出され、筋細胞の収縮が起こる。

〔正答 1〕

〔例題 2〕異なる品種間の交配により生まれた雑種第一代（F1）の雌を母親として、これに別の F1 の雄を交配する交配方法はどれか。

1. 三元交配
2. 四元交配
3. ボトムクロス
4. 輪換交配
5. 累進交配

〔正答 2〕